

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

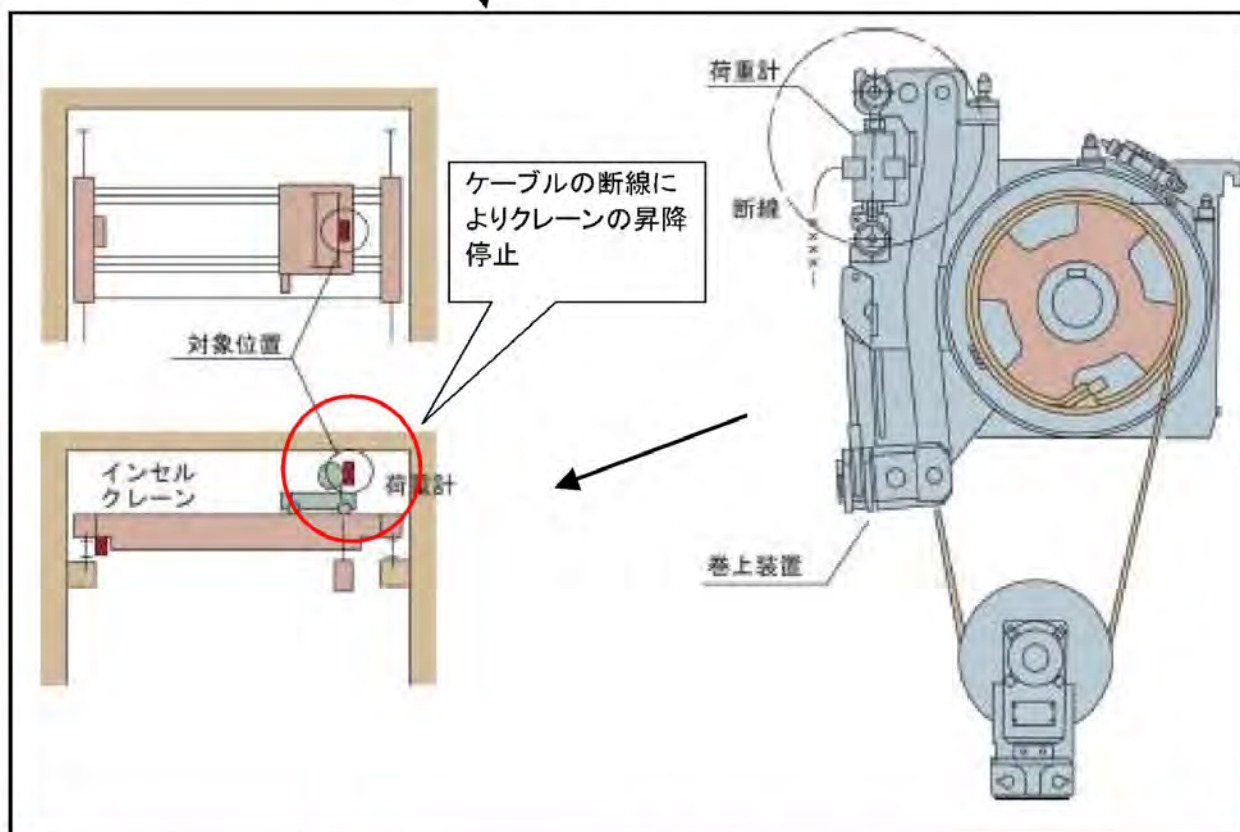
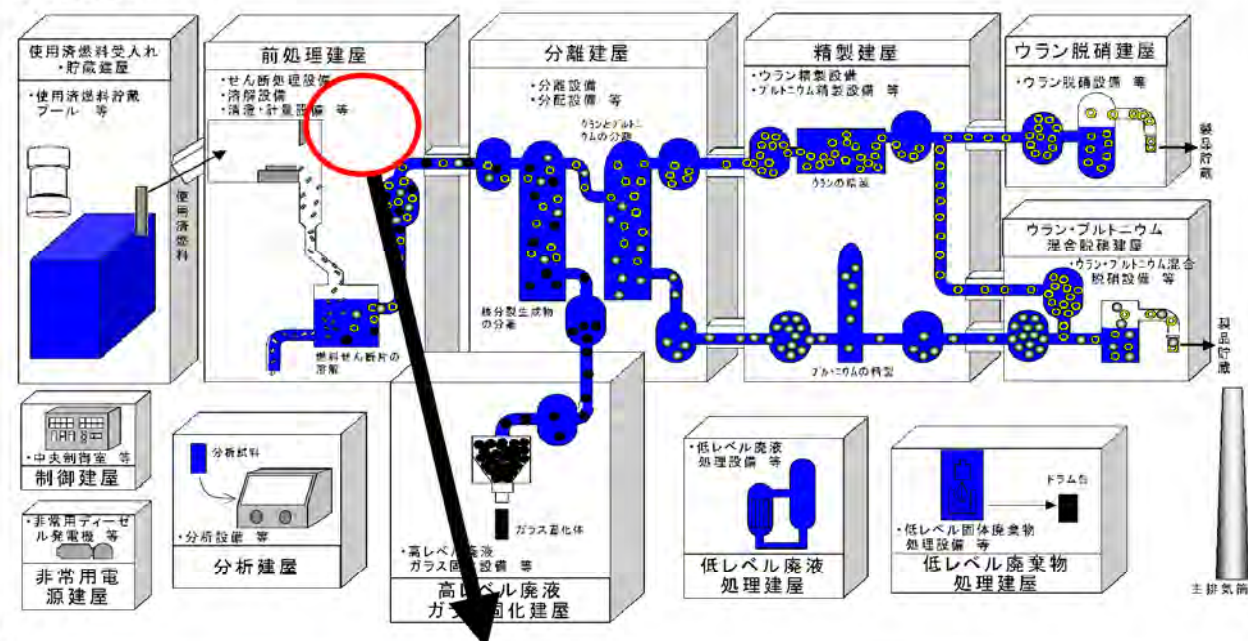
事象分類別 (e. 電源系の異常)

5-02. せん断機・溶解槽保守セル内クレーンにおける荷重計ケーブルの断線

事象の概要																		
(1)発生場所：機器	前処理建屋：クレーン																	
(2)設備の概要	建屋内にある設備の保守を行う際に使用するクレーン。																	
(3)発生の状況	点検、保守作業中																	
(4)概要	クレーンに設けられている荷重計のケーブルの断線によるクレーンの昇降の停止。 ＊他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。																	
(5)原因	運転を継続する中で偶発的に発生するケーブルの断線。																	
事象による影響																		
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋換気設備が稼働しているセル内でのトラブルおよび復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。																	
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 クレーンの運転は出来ないが、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																	
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 クレーンの荷重計ケーブル復旧作業は、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。																	
(4)他工程への影響	他工程への影響は生じない。 クレーンは保守作業用の設備であり、クレーンの荷重計のケーブル断線による他の工程への影響は生じない。																	
対応の概要	1.定められた保守作業手順に従って、クレーンの荷重計ケーブルを復旧する。 2.復旧後、クレーンが正常に作動することを確認し、点検、保守作業を再開する。																	
公表区分	毎月集約して月 1 回公表（ホームページへ掲載）																	
連絡区分*	<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>						トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報															
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等													

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法

定められた作業手順に従い当該箇所の保守により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

運転設備に影響なし

